

ほ におい 穂 香 タイムス <12月号>

北方四島交流センター（ニ・ホ・ロの最近の出来事）

みんなで作ろう！北方領土キャップアート完成！



12月20日、「北方領土返還要求運動強調月間」にあわせて8月1日から実施してまいりました“みんなで作ろう！「北方領土キャップアート」”が完成しました。

全国各地からご来館され、ご協力いただきました皆さん・・・**ありがとうございました！**

総合学習でニ・ホ・ロを訪れていた成央小学校3年生の皆さんをもって完成となりました。完成しましたキャップアートは“ニ・ホ・ロー階ロビー”にて展示しておりますので、ご来館された際にはぜひご覧ください。

皆さんご協力ありがとう
ございました！



北方領土返還要求中央アピール行動

12月1日、東京・銀座で「北方領土返還要求中央アピール行動」が行われました。

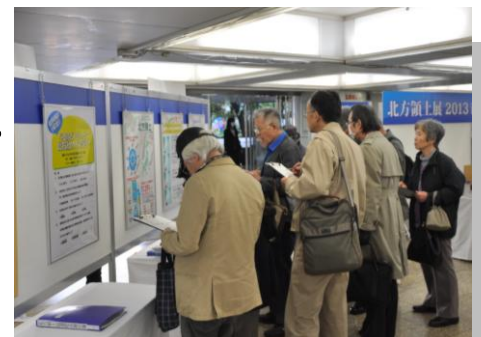
アピール行進は、北方領土問題の一日も早い返還を実現するため、返還運動原点の叫びを国内外に発信しようと、根室管内1市4町で組織する北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（会長・長谷川俊輔根室市長）が主催して行われているものです。



今回で8回目の開催となるアピール行進には、元島民をはじめ全国から集まった返還運動関係者約550人が「北方領土は日本の領土だ」「四島を返せ」とのシュプレヒコールとともにこぶしを突き上げ、比谷公園大音楽堂から銀座・京橋プラザ交差点までの約2.2kmを力強く行進し、北方領土の一日も早い返還実現に世論の結集を訴えました。



また、アピール行動に合わせて1日から3日まで、北隣協と内閣府の共催による「北方領土展」が、東京の新宿駅西口地下広場イベントコーナーで開かれました。北方領土の歴史的経緯や北方四島交流の様子などをパネルで紹介するとともに、領土問題のクイズなど街頭啓発を行い、3日間で約4万5千人が来場し、二・ホ・ロからも職員を派遣され、パネルの説明やクイズの実施に奔走しました。



四島返還のイルミネーションを設置しました。



12月1日、二・ホ・ロでは今年も四島返還のイルミネーションを設置しました。

平成16年から毎年、北方領土早期返還を願い「四島返還」のアピールイルミネーションを設置しています。

毎年、早期返還を願う一文字を入れています。今年も「進」としました。

今年も、4月の日ロ首脳会談をはじめ次官級協議や外相・防衛閣僚級協議など政治対話が開

かれるなど領土問題解決に向けた機運の高まりをみせた年となりました。

こうした領土交渉がさらなる進展をしていくことを願い、本年の一文字を「進」といたしました。

二・ホ・ロ職員一同、この言葉を胸に今一度新たな思いで返還運動に取り組んでいきたいと思っております。

参議院沖北特別委員会 現地視察

12月17日、参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会（林久美子委員長）6人が北方領土視察のため根室を訪れました。

一行は納沙布岬から北方領土を視察後、二・ホ・ロを訪れ、説明員の案内により館内を見学。その後、元島民はじめ返還運動関係者との意見交換会を行い、関係者から北方領土問題の啓発やインフラ整備の拡充などについて多くの要望が挙がり、林久美子委員長は「いただいた意見や要望を国政の場で反映し、1歩でも2歩でも前に進むよう努力していきたい。」と述べました。



最後に地元高校の北方領土研究会に所属する高校生とも意見交換を行い、情熱的な活動内容を聞いた委員からは「われわれも皆さんに恥ずかしくないよう国会で議論を深めたい。」と決意を話しました。

根室市立成央小学校 総合学習

12月20日、根室市立成央小学校3年生76名が総合学習のため二・ホ・ロを訪れました。

児童たちは元島民岩田宏一さん（択捉島出身）から島での生活や島から引き上げてきた時の話を聞いた後、北方四島の自然の映像を鑑賞、説明員の案内で館内を見学しました。

児童たちは岩田さんや説明員に積極的に質問するなど、興味を持って北方領土について学んでいました。



お知らせ

年末年始休館日のお知らせ

二・ホ・ロは12月30日（月）から1月6日（月）までの年末年始が休館日となります。

1月7日（火）から通常通りの開館となります。

また、11月から4月末までの期間、毎週月曜日は休館日となっておりますので、よろしくお願いいたします。

